

地域医療支援病院

宮崎江南病院

病院長 石川 正

宮崎市大坪西1-2-1

TEL.0985-51-7575

FAX.0985-53-8821

ひまわり

vol.19

平成21年1月29日発行

地域医療連携室
だより

寒さ厳しい季節となっております。皆様お変わりはありませんか。

当院は平成21(2009)年の年頭に、宮崎江南病院として生まれ変わりました。

江南という言葉はとても素敵な響きがあります。豊かな土地に柔らかな日差しが照り注ぎ、柔らかな風が吹き渡っている。そこには四季の草花が生命力を競うように咲き誇り、自由を謳歌するように小鳥がさえずり、人々はいつも微笑を浮かべて楽しそうに語っている。身体が傷つき心を病んだ人々が、癒しを求めて集めたいと願う場所、そんなイメージかもしれません。

深刻化する雇用状況に代表されるように、社会経済も寒さ厳しい季節を迎えています。健康を維持することが簡単にはできなくなっていく時代なのかもしれません。健康を損なった人々が療養できる場所として、宮崎江南病院の名に恥じないような、より良い看護を提供できるように日々向上していこうと考えています。

これまで以上のご支援をお願い申し上げます。

平成21年1月吉日



看護局長 土居 早苗



院内紹介



今回は、**回復期リハビリテーション病棟**です。

回復期リハビリテーション病棟のご紹介をいたします。

回復期リハビリテーション病棟は最も回復が期待できる時期に適切なリハビリテーション医療を集中して提供できる病棟です。病床数は43床で、医師・看護師・介護福祉士・作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・医療福祉相談員のチームで医療を提供しております。患者さんの自立・在宅復帰を目的とし、生活に必要な訓練を訓練室のみならず病棟でも積極的に行っております。

2008年4月の診療報酬改定により、回復期リハビリテーション病棟の質が問題となり、新規入院患者の15%以上が重症患者であること、退院時在宅復帰率が60%以上であること、30%の患者において日常生活機能が改善していることが求められています。当施設ではこの条件をクリアして、ご紹介いただいた患者さんが、よりよい退院ができるように努めています。このため、病棟でも訓練室と同様のADLアップに連動したリハビリを実施し、早い時期から家族を含めた今後の生活方針の確認・退院前指導・家屋調査を行っております。

在宅復帰後についても訪問看護・訪問リハビリや通所リハビリ・デイサービスの利用等について案内を行います。

先生方からの患者さんのご紹介をお待ちしております。

回復期リハビリテーション病棟
看護科長 日高 由美子

回復期リハビリテーション病棟のここが熱い

理想は「生活⇌リハビリテーション」

① 病棟専属のセラピスト配置

回復期リハビリテーション病棟には、理学療法士3名・作業療法士1名が専属配置されています。(言語聴覚士は兼務)セラピストが“病棟に行く”のではなく、“病棟にいる”環境を作ることで、患者様の生活に沿ったリハビリテーションが可能となります。たとえば食事は病室から40mほど離れた食堂で摂っていただきますが、そこへの移動もリハビリテーションの機会ととらえ、セラピストが同行します。

② 在宅への移行

在宅復帰が近づくと、セラピストによる家屋環境調査を行います。住宅改修に関する事はもちろん、生活スタイルについてもご提案させていただきます。また家屋環境調査で浮かび上がった動作上の問題を入院期間中にしっかりと修正できるようにリハビリテーションを繰り返します。当院の回復期リハビリテーション病棟の在宅復帰率は90%以上です。日常生活機能評価で重症と判定された方の在宅復帰率も約70%です。

在宅復帰に不安がある方につきましては、退院後も訪問リハビリテーションを行い、不安を解消できるよう努めています。

回復期リハビリテーション病棟適応基準を添付しております。該当する患者様がいらっしゃいましたら、お気軽にご相談ください。

リハビリテーション部 係長 金子 茂穂



総勢20名のリハビリテーションスタッフ。
来年度からは理学療法士13名、作業療法士9名、言語聴覚士1名の総勢24名体制に増員予定です。

☎ 0120-855-082
宮崎江南病院 地域医療連携室

地域医療を 支える

当院は昭和55年、宮崎市大塚町に旧辰元医院を改築し開業しました。平成17年には改装し、現在、院長と私の医師2人で診療にあたっています。対象疾患は高血圧や虚血性心疾患、心不全、不整脈などの循環器領域が多いのですが、開業後30年近く経過し、ご高齢の方が診療の多くを占めるようになって来ています。ご高齢の方は複数の疾患を抱えていることが多く、専門分野以外の疾患の研鑽を積む必要性和同時に、近隣の医療機関との連携の必要性を感じています。通院が困難となっている方には在宅診療を訪問看護事業所と連携しながら行っていますが、入院治療がどうしても必要な時の病院との連携の必要性も痛感しています。専門科に特化した病院が増える中、高度な専門性を維持しつつ、広い守備範囲で診療にあたってくださる宮崎江南病院の存在をいつも心強く、身近に感じております。また入院を快く引き受けていただき、深く感謝しています。

私も20年前に研修医として勤務したことがあり、それこそ診断、治療のイロハを江南病院で学びました。また一昨年、甲状腺腫瘍の手術の時には外科、麻酔科、手術室の先生方、看護師、スタッフの方々

医療法人 名越内科

副院長 名越 敏郎

〒880-0951 宮崎市大塚町権現昔779-6

TEL. 0985-48-1838

FAX. 0985-48-3048

<http://nagoshi.webmedipr.jp>



左：副院長 名越敏郎 右：院長 名越敏秀

には大変お世話になりました。術前にあった倦怠感や発熱もなくなり、傷口もほとんどわかりません。内科の先生方も忙しい診療の合間にお見舞いに来てくださり、宮崎江南病院のアットホームな温かさを肌身で感じることができました。

今年の4月からは、現院長が理事長専任となり、宮崎大学第一内科から名越康子医師が常勤医として加わる予定です。私は週1回の大学での診療は今後も続け、若い先生方や看護師の方々の教育にもあたっていきたいと思っています。複数の循環器専門医のいるクリニックの利点を生かし、新しい連携体制を模索していきたいと思ひます。

症例検討会へどうぞ

10・11月の実施状況

10月

(10月31日実施)

宮崎観光ホテルにおきまして特別講演会を開催いたしました。宮崎大学医学部麻酔科教授の恒吉勇男教授をお招きし、「麻酔今昔物語」というテーマのもとにご講演いただきました。ご出席いただきました医療機関の先生方およびスタッフの方々、お忙しい中ありがとうございました。

11月

(11月20日実施)

- 当院での上部消化管出血の内視鏡的止血術施行症例(放射線科)
- 2008年前期の大腸疾患手術症例について(外科)
- 院内紹介 超音波検査について
- 悪性腫瘍切除後の皮ふ軟部組織欠損に対する広背筋皮弁再建の有用性(形成外科)
- 血液透析用長期留置型カテーテルの使用経験(内科)

今後の予定

2月19日(木)

3月12日(木)

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金
内科	初診	8:30~10:00	渡邊 玲子	西山 美保	松尾 剛志	増田 稔	平山 直輝
		10:00~12:00	馬場 明子	松尾 剛志	高木 信雄	平山 直輝	戸倉 健
	再診		平山 直輝	石川 正	石川 正	石川 正	松尾 剛志
			高木 信雄	馬場 明子	渡邊 玲子	渡邊 玲子	馬場 明子
			増田 稔	平山 直輝	戸倉 健	戸倉 健	渡邊 玲子
			西山 美保	今村 卓郎	北村 和雄		西山 美保
	特殊再来 (午後)			高木 信雄	高木 信雄	戸倉・馬場	
外科	初診・再診		白尾 一定	秦 洋一	白尾 一定	中島 洋	秦 洋一
					中島 洋		
	乳腺・甲状腺外来 (午前)						白尾 一定
	ストーマ外来 (午後)	秦 洋一 (第1、3月曜)					
NST外来 (午後)				白尾 一定 (第3水曜は除く)			
形成外科	初診・再診		大安 剛裕	樫山 和也	大安 剛裕	吉牟田 浩一郎	大安 剛裕
			吉牟田 浩一郎	橋口 叔子	橋口 叔子	樫山 和也	樫山 和也
整形外科	初診		輪番制	本部 浩一	松元 征徳	益山 松三	小牧 亘
	再診		松元 征徳	松元 征徳	本部 浩一	松元 征徳	本部 浩一
			本部 浩一	益山 松三		小牧 亘	益山 松三
放射線科	CT/MRI/RI	杜若 陽祐・結城 康弘・宮田 裕子・伊藤 泰教					
	血管造影	結城 康弘					
	内視鏡	伊藤 泰教					

プライマリーケア (午後)

平山 直輝 (高木 信雄)	高木 信雄 (平山 直輝)	渡邊 玲子 (増田 稔)	増田 稔 (西山 美保)	西山 美保 (渡邊 玲子)
------------------	------------------	-----------------	-----------------	------------------

*都合により変更になる場合があります

受付時間 8:30~11:00

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

編集
後記

南国宮崎も年明けから厳しい寒さに見舞われ、天気が良くてもなかなか外へ足が向きませんね。しかし年末年始、動かない割には食べるものは食べ…(笑) 運動不足と体重の増加が気になり、2日に1度のペースでウォーキング・ランニングをはじめました。2009年の目標は運動不足を解消する!!で少しずつ頑張りたいと思っています。

1月1日付けで病院名も変わりました、心機一転つとめていきますので、今年もどうぞよろしくお願いたします。

E-mail: renk203@mist.ocn.ne.jp 地域医療連携室 北御門 奈月

ご意見・お問い合わせ

宮崎江南病院 地域医療連携室

TEL.0120-855-082 FAX.0120-855-083

地域医療連携室長：白尾 一定
専任担当：北御門 奈月